

「テレビ会議システム」を使った交流授業

- 社会科の授業を通して -

豊里小学校

1 単元名 わたしたちの国土と環境 第5学年 (社会科)

2 単元の目標

気候条件から見て特色のある地域に関心を持ち、地図その他の資料を活用して、自然環境に適応した生活や産業があることを具体的に考えることができる。

3 指導計画

各地のくらしと気候	-----	6時間 (本時3 / 6 ~ 4 / 6)
わたしたちの生活と環境	-----	4時間
わたしたちの生活と自然保護	-----	5時間
わたしたちの国土	-----	3時間

4 情報機器活用の意図・情報教育の視点

本時の学習ではテレビ会議システムを利用して、気候条件から見て特色のある地域、新潟県と沖縄県の小学校と交流授業を行った。遠く離れ、自分たちの住んでいる地域と気候の違う地域の小学校の児童と画面を通して、音声・画像の交換ができる。これには、教科書やインターネットを使っただけの調べ学習では体験できない臨場感がある。

テレビ会議は、自分たちがこれまでに調べてきた事柄について発表したり、その場でわからないことを質問しあったり、お互いをよく知り合うのに効果的である。児童が課題に意欲的に取り組んだり、持続的に追求したり、伝える相手を意識したまとめ・表現力を育てることに有効な手段である。

5 本時の学習

(1) 目標

- 自分たちの住んでいる地域と気候の違う地域の小学校の様子を調べ、気候の違いと人々のくらしとの関係について、興味・関心を高める。

(2) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点	資料
1 新潟県長岡市立豊田小学校と学校の概要について、お互いに説明する。 ・児童数 ・学級数 ・学校のまわりの土地の様子 (地形・土地利用)	・事前に相手校に接続しておく。 ・豊里小(本校)より発信し、簡単に説明する。 ・児童が自分たちの言葉で説明する。 ・ネギの産地なので、学校農園で収穫したネギの実物を示す。 ・航空写真を準備する。	テレビ会議システム モニター 学校紹介のカード ネギ 航空写真
2 主に気候とくらしについて、学校生活を中心にお互い質問し、応答する。	・質問事項は、事前に相手校に送付しておく。 ・録画しておく。	質問カード デジカメの映像

- ・降雪量や気温など気候の様子
- ・学校での雪かきや雪おろし
- ・学校での寒さや雪を防ぐ工夫
- ・冬の体育や遊び
- ・冬休みや夏休みの期間
- ・雪を利用したお祭りや行事

3 自由に質問をする。

4 感想とお礼の言葉を述べてテレビ会議を終了する。



・画面を通して気づいたことや、詳しく聞きたいことを質問し合う。

ビデオ
カメラ

5 沖縄県豊見城村立とよみ小学校と学校の概要について、お互いに説明する。

豊田小学校との交流授業と同様に進める。

雪だるま

6 主に気候とくらしについて、学校生活を中心にお互い質問し、応答する。

- ・冬季の気温や降雪の有無
- ・学校での暑さを防ぐ工夫
- ・台風への備え・雨水の利用
- ・クーラーやストーブの使用
- ・夏休みや冬休みの期間
- ・学校や地域のお祭り



7 感想とお礼の言葉を述べてテレビ会議を終了する。

6 成果と課題

児童は交流授業に向けて、相手校の地域の気候について調べ、自分なりの質問を考えていた。自分たちの地域の特徴を伝えるために、デジカメの映像を使ったり、実物を準備したり、どうしたら相手に分かりやすいかと考えまとめることができた。本時では、モニターを見ながら提示物を動かしたり、大きな声でゆっくりと話したり、伝える相手を意識した活動ができた。

実際の授業は、2日間に渡り1時間ずつ行った。児童の感想に「今度はこんな地域の学校と交流したい。」「もっと、質問したい。」「今回うまくいかなかったところを、こう直したい。」等の言葉があり、意欲がうかがえる。

現在はまだ、教師側が相手校選びや連絡、機材の操作を中心となっていて行っているが、これからは徐々に児童のかかわりを多くしたい。実際に行く事が困難な場所との交流だけでなく、音声・画像がリアルタイムに体験できる特性を生かし、いろいろな教科や形態の交流を増やしていきたい。